

一般財団法人日本私学教育研究所 教員免許状更新講習

必修領域（6時間）：「私立学校教員のための教育の最新事情」

選択必修領域（6時間）：「私立学校のカリキュラム・マネジメント」

☆ **私立学校にお勤めの先生方に対応したプログラムとなっております** ☆

POINT①：「**建学の精神**」や「**私学の自主性**」など、私立学校にお勤めの先生方を意識した希少な講習内容です！

POINT②：講義とワークショップの**相乗効果**で、より実践的な内容が学べます！

，。∴+° 担当講師からのメッセージ ，。∴+°

【必修領域・選択必修領域担当】

広石 英記・東京電機大学人間科学系列教授



(必修領域) 私は、大学で教職課程の学生を指導するかたわら、日本PBL研究所の理事として、日本の小、中、高および大学にプロジェクト学習を普及する活動に取り組んでいます。その関係で、今まで北米やヨーロッパの先進的 school 100 校程を訪問し、日本の感覚では、驚くような様々な取り組みを見てきました。講習では、海外の様々な実践例を映像も交えて紹介

し、先生方の不断の授業改善の何らかのヒントになればと考えています。

(選択必修領域) ご承知の通り、新学習指導要領の「社会に開かれた教育課程」の理念を実現するため「主体的・対話的で深い学び」と共に強調されているのが「カリキュラム・マネジメント」です。

カリキュラム・マネジメントに関しては、私立学校は公立学校に優る「強み」を持っています。それは、第一にカリキュラム改善の中軸となる独自の「建学の精神」を持っていること、そして第二にその教育理念に沿ってじっくりと中長期的観点からカリキュラム改善に取り組むことができる「若手、中堅、管理職」の安定した絆があることです。講習では、この私学の「強み」を活かしたカリキュラム・マネジメントの展開について、グループワークも交えながら、みなさんにお伝えしたいと考えています。

【必修領域担当】

伊藤 貴昭・明治大学文学部准教授



教師にとって授業はもっとも重要な仕事の一つです。本講義では、授業をよりよくしていくために、心理学的な知見を踏まえた検討を行います。そもそもよりよい授業とはどのようなものなのか、私学だからこそできる授業とはどのようなものかについて、現在議論されていることも踏まえ考えていきます。

また、私学という学校独自の理念や文化に基づきつつも、そうしたよりよい授業をいかに実現するのかについて、参加者の経験や学校の実情を交流させながら議論していく予定です。特に、授業という営みをメタ的に捉え、参加者相互の実践や考えを振り返る活動を中心に進めていく予定です。

*昨年度の講習の様子



令和元年度に受講された皆様からの感想はこちら→（裏面へ）

【選択必修領域×広石講師】

- ◆具体的な話が多く、「自分の学校だったらどのようにできるか」をイメージすることができた。
- ◆豊富な資料に基づき、マクロ的に現状を捉えることができ、本当に良かった。
- ◆ワークショップでは様々なアイデアが出され、**上手く使うと総合学習になる**と感じたものがあり有益だった。

【必修領域×広石講師】

- ◆教科指導が特に悩ましいところだったので、自分の弱点に気づき、ヒントをいただいた。
- ◆ワークショップが苦手だったが、今回はスムーズに話し合いができ、よい案が作れた。やはり**今回参加しなければ全く知らずに過ごしていたかも知れない重要な方向性**を教えていただいた。

【必修領域×伊藤講師】

- ◆問いを立てる際にはっとする瞬間があり、発問する中で**大切なポイントに気付かされた**。
- ◆良質な問いが対話を深めるということを経験することができ、**教師の根本が鍛えられる**良い時間だった。
- ◆分かりやすい例や参考文献が多くあり、**引き込まれる講義**で充実の時間だった。
- ◆ワークショップでは校種も地域・教科も異なる先生方と一つのテーマで話し合うことによって、新しい見方ができ、有意義な時間だった。
- ◆問いの立て方や対話の方法など、**とても示唆に富む内容**だった。

【講習全体を通しての満足度、ご意見、ご感想】

- ◆日頃は忙しさを理由に研修する時間がほとんどないので、**有意義な時間**となった。
- ◆講義+ワークショップで、いろいろな先生方の熱心なご指導法を想像しながら会話や分かち合いができ、**刺激**になった。
- ◆「私学」という枠組みの中での講習は、違いがある中でも類似する悩みを持つ先生も多くいらっしゃるのので、**他の講習よりもリラックスし、共感度の高い時間を**いただいた。大変満足している。
- ◆ワークショップなどを通じて**多くの観点から一つの物事を見る**ことができ、大変興味深く、視野が広がったと感じた。
- ◆普段の授業やその他の教育活動に**すぐにつながられる内容**で良かった。

皆様の「キャリアのブラッシュアップ」の機会に、当研究所の講習をお役立ていただければ幸いです。

一般財団法人日本私学教育研究所

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-3-8 市ヶ谷 UN ビル 6 階

TEL 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683 E-mail: koushin-master@shigaku.or.jp URL: <http://www.shigaku.or.jp>